

# 広報あらお

★荒尾市強調月間★  
4月は「交通安全の月」

## 題字を書きました



緑ヶ丘小学校4年  
藤木美帆さん

習字は2年生から始めました。他にもピアノや水泳を習っています。料理をすることが好きで、年中の頃からよくお手伝いしています。料理人になることが将来の夢です。きれいに飾りつけたおいしい料理を作って、お客さんを喜ばせたいです。

声の広報 [文字による情報入手が困難な障がい者のための音声録音版広報紙]  
☎福祉課福祉係 ☎ 63-1406

荒尾市ホームページ  
http://www.city.arao.lg.jp/

携帯電話専用サイト (通信費は閲覧者負担)  
http://www.city.arao.lg.jp/defaultM.aspx



## もくじ contents

- 1 表紙 春——今歩き出す旅立ちの日 (荒尾第四中学校卒業式)
- 2 広報あらお4月号 もくじ 題字を書きました 緑ヶ丘小 藤木美帆さん
- 3 市長室から 平成25年4月
- 4 大気汚染情報公開中!
- 5 特集1 誇れる宝はまちの中に
- 8 Town Topics まちの話題 地域の活動 掲示板4月  
みどり蒼生館「ひなまつり」/「旅するラジオ」生放送/子ども会大会/緑ヶ丘小PTAが文部科学大臣表彰/万田地区で「市長とまちづくりトーク」/モニターツアー 宮崎家ゆかりの地を巡る/元気づくり交流会/スポーツ少年団功労者・優秀団体等表彰伝達式/『荒尾市史 通史編』が熊日出版文化賞特別賞受賞/公民館まつり/宮崎兄弟の生家で華展/クロスカントリーカーニバル/100歳おめでとうございます/地域の活動 掲示板4月
- 12 特集2 幸せのカタチ 荒尾・玉名地域広報担当者合同特集
- 14 すくすく子育て  
4月から市が未熟児養育医療を担当/ひとり親家庭の子どもたちの学習支援/4月に小学生になる子どもの乳幼児医療費助成は3月31日受診分まで/5月の母子保健事業日程/4月の子育て応援イベント [地域子育て支援拠点事業/子育てサークル・クラブのひろば/おはなし会へどうぞ/市立図書館の休館日]
- 16 のびのび健康  
健康って気持ちいい!/難病などに掛かっている人の障害福祉サービス/ダニがうつす病気に注意/社会保険などの被扶養者の特定健診/4月の健康づくり [ビート・コア・ウォーキング/愛の献血/健康相談]/子どもの定期予防接種が受けられます
- 20 荒尾市民病院からのお知らせ
- 21 第20回あらお荒災祭開催決定! 広告協賛募集
- 22 応援します! 市民活動
- 23 シリーズ しあわせ 実感 まちづくり 第8回 ⑦平井地区の取り組み
- 24 市政情報  
補助金を活用しませんか/荒尾市景観条例(素案)について貴方の意見を聞かせてください/荒尾の宝もんから世界の宝もん
- 26 暮らしの情報 PICK UP  
平成25年度後期高齢者医療保険料の通知書を送ります/平成26年4月から中央小学校卒業生は荒尾第三中学校に進学します/下水道受益者負担金平成25年度賦課対象地域/移動図書館巡回予定表(4月~6月)/春季犬の登録と狂犬病集合予防注射/農地取得の下限面積が50アールから30アールに/固定資産税に関する帳簿の閲覧・縦覧ができます/平成25・26年荒尾市建設工事入札等参加資格審査申請受付中
- 30 暮らしの情報  
運動公園施設を指定管理者が運営/春の全国交通安全運動/国民年金保険料学生納付特例制度/アーチェリー・弓道遠の場が利用できます/こ・こ・ろ・ほっとルーム相談日変更/産業振興について起業活動を支援/地下水採取量の報告書の提出を/土砂災害防止法調査にご協力を/ミツバチの農業危害に注意/荒尾市消費生活センター/男女共同参画に関する川柳入選作品
- 32 試験・募集・イベント  
セルフリンパケア/要約筆記者養成講座/社会福祉事業団 春の感謝祭/糖尿病教室 瑞鳳会/上小路子ども神楽/荒尾干潟清掃とシギ・チドリ類観察会/牡丹茶会/荒尾少年柔道クラブ/岩本橋鯉のぼりまつり/ポリテクセンター荒尾職業訓練内容説明会/万田坑市民まつり/エポック・荒尾主催講座/熊本県シルバー囲碁将棋大会/JICA ボランティア/中央公民館自主サークル・さげもん倶楽部/いのちの電話相談員養成講座/ちょっと足をのばして [有料広告]
- 35 荒尾総合文化センター情報 4月
- 36 その他 うまか〜レシビ/荒尾八景/70文字の愛ことば/あんしんあんぜんくらしのヒント/今月の税/人権標語/リサイクル事業収集実績/相談の窓口/人の動き/編集後記
- 38 あらおカレンダー 医療 [平日夜間小児救急診療当番医/休日当番医]/イベント
- 40 ひとのちから CLOSE UP 松永源六郎さん

## 市長室から

平成二十五年四月

穏やかな日和に誘われ荒尾の花、『純白の梨の花』が咲き、新たな年度の始まりを教えてください。  
こうした中、本市を取り巻く状況と将来を見据え新年度予算では、市総合計画に掲げる「しあわせ 優都 あらお」を目指し「定住促進」「防災力向上」「健康なまちづくり」をキーワードに重点化を図ったところです。

その中の一つに万田坑の世界遺産登録推進がございりますが、今月暫定リストに登録されている万田坑ほか27構成資産の関係団体が丸となり、本登録への推薦書を国に提出します。審査後、登録推薦案件となった場合、今年中にユネスコへ推薦されますことから、手続きが円滑に進むように取

り組んでまいります。  
万田坑は、今日の経済大國日本の礎であり、荒尾の大切な宝です。世界遺産登録は、近代化の流れの中で培われた日本人の技術力、想像力、未来を拓く不断の努力などとともに、わが国の産業近代化に貢献した多くの歴史的事実を世界に広く発信し、併せて本市の地域振興にも寄与するものだと思います。

その他にも、ラムサール湿地登録記念事業やビジターセンター建設への取り組み、孫文来荒100周年および宮崎兄弟の生家開館20周年記念イベントやシンガポール企画展「孫中山、日本とシンガポール(仮称)」へ出展、農産物のブランド化、有明海沿岸道路Ⅱ期整備要望、一昨年度廃止した

荒尾競馬関係者の再就職への対応や、昨年末に提言を頂いた競馬場跡地対策につきましても取り組んでまいります。  
「みんなで助けあい、ほこれる郷土をつくりましょう」これは、市庁舎駐車場のロータリーにある、昭和47年に市制30周年を記念し未来の荒尾のあるべき姿を描き制定された、荒尾市民憲章の石碑に刻まれた一文です。誇れる郷土は、人や物などふるさとへの愛着の源となるものを人と人が生み、育み、将来につなげ、また育む、この積み重ねによって生まれるものだと思います。「あらお」を皆さまとの協働により誇れるまちとし、幸せにつなげたいと願っております。

荒尾市長 前畑淳治

